

政策 02 豊かな心と知性を育むまちづくり

施策 01 豊かな心・健やかな体を育む教育の推進

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
学校生活を楽しく過ごせ、豊かな心と健やかな体が育まれています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	学校生活を楽しく送っている児童の割合 (%)	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R03)	(R04)	(R05)	基準値
	【学校教育課】	95.0	96.3	93.9	98	☂ (低下)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が2.4ポイント低下した。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、依然としてさまざまな教育活動に制限が出ていた影響がある。					対 前年度
						☂ (低下)

指標	学校生活を楽しく送っている生徒の割合 (%)	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(R03)	(R04)	(R05)	基準値
	【学校教育課】	92.9	95.5	90.7	94	☂ (低下)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が4.8ポイント低下した。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の影響により、依然としてさまざまな教育活動に制限が出ていた影響がある。					対 前年度
						☂ (低下)

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 道徳性・社会性の向上

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	道徳・ルールを守る児童の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	91.7	95.4	93.3	96	☀️ (向上)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が2.1ポイント減少した。 (原因) 道徳教育を重視した教育活動を年間を通して実施しているが、新型コロナウイルス感染症の影響で外出する機会や人と接する機会が減少しているため。					対 前年度
						☔️ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

指標	道徳・ルールを守る生徒の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	86.7	89.8	88.0	88	☀️ (向上)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が1.8ポイント減少した。 (原因) 道徳教育を重視した教育活動を年間を通して実施しているが、新型コロナウイルス感染症の影響で外出する機会や人と接する機会が減少しているため。					対 前年度
						☔️ (低下)
						目 標 達 成 度
						🏰 (達成)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

指標	不登校児童発生率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	0.62	1.17	2.03	0.23	☔️ (低下)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が0.86ポイント低下した。当該児童数は95名である。 (原因) 人間関係や家庭環境などさまざまなものが複雑に絡み合っており、不登校となっている。背景が複雑に絡み合っており、簡単には原因究明ができない状況である。相談機関や医療機関とも連携し、解決に努めている。					対 前年度
						☔️ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

指標	不登校生徒発生率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	3.23	5.01	5.83	1.8	☔️ (低下)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、実績値が0.82ポイント低下した。当該生徒数は137名である。 (原因) 人間関係や家庭環境などさまざまなものが複雑に絡み合っており、不登校となっている。背景が複雑に絡み合っており、簡単には原因究明ができない状況である。相談機関や医療機関とも連携し、解決に努めている。					対 前年度
						☔️ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	いじめ不登校等に関する相談への対応率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	100	100	100	100	☀️ (向上)
評価	(状況) 目標値に達しており、相談に対しては100%対応している。 (原因) 相談体制の充実と学校がどこかの相談機関等につなげようとする姿勢を継続したことによるものである。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目 標 達成度
						🏆 (達成)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

指標	(参考：相談件数) (件)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	27,813	21,349	21,440	-	☔️ (低下)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が91件増加した。 (原因) 心の教室相談員による気軽に相談できる雰囲気作りが児童生徒に合い、小さな悩みでも相談するようになったため。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目 標 達成度
						(---)

基本事業01 道徳性・社会性の向上

指標	性行不良の生徒数 (人)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	1	0	11	0	☔️ (低下)
評価	(状況) 前年度の実績値の0件に比べ、現状値が11件となり、悪化した。 (原因) 子どもたちの問題行動の件数が増加しているが、各件とも適切に指導を行っている。過去のものとは対象となる子どもたちも違うため、過去の件数と比較することはできない。					対 前年度
						☔️ (低下)
						目 標 達成度
						(---)

基本事業02 健康教育の推進

指標	肥満度 ± 20% 以上の児童の割合 (太りすぎ、痩せすぎ) (％)	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	7.3	8.6	8.2	5.5	☔️ (低下)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が0.4ポイント向上した。 (原因) 日々の教育活動の中で、食事・運動・睡眠などの基本的生活習慣の大切さについての教育を実施してきたためと分析する。					対 前年度
						☀️ (向上)
						目 標 達成度
						(---)

基本事業02 健康教育の推進

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	肥満度±20%以上の生徒の割合（太りすぎ、痩せすぎ）（%）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	11.2	10.2	9.5	9.5	☀ (向上)
評価	（状況）前年度の実績値に比べ、現状値が0.7ポイント向上した。 （原因）日々の教育活動の中で、食事・運動・睡眠などの基本的な生活習慣の大切さについての教育を実施してきたためと分析する。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						☑ (達成)

基本事業03 学校教育における食育の推進

指標	食育に関する平均実践項目数（児童）（全5項目中）（項目）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	3.3	3.2	3.1	3.8	☂ (低下)
評価	（状況）前年度の実績値に比べ、現状値が0.1ポイント低下した。 （原因）アンケート実施時期の気候が例年より寒く、牛乳等を残した児童が少し増加したため。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業03 学校教育における食育の推進

指標	食育に関する平均実践項目数（生徒）（全5項目中）（項目）	基準値 (H30)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	2.9	3.3	2.4	3.0	☂ (低下)
評価	（状況）前年度の実績値に比べ、現状値が0.9ポイント低下した。 （原因）アンケート実施時期の気候が例年より寒く、牛乳等を残した生徒が少し増加したため。					対 前年度
						☂ (低下)
						目 標 達 成 度
						(---)